

希望をもって新たなスタート！

会長 武正 八重子

2018年日本女子テニス連盟は未来に向かって希望を胸に新たなスタートを致します。

昨年は皆様方のお陰で50周年を迎え記念式典、記念親睦会他多くの行事を開催することが出来ました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

又、女子連にとって大きなニュースは日本女子テニス連盟が50年間コツコツ積み重ねてきた活動が世界に認められ、スイスのローザンヌに於いて国際オリンピック委員会より“IOC Award 2017 -Women and Sports for Asia” IOC女性とスポーツ賞 アジア地域 最優秀賞という名誉ある賞を受賞することが出来たことです。

このような名誉ある賞を受けることが出来たのも、故桑名会長はじめ歴代会長そして諸先輩の皆様と32000人の会員の皆様、女子連を支えてくださいます多くの皆様のお陰です。

日本女子テニス連盟の活動は、幼時からシニアまで人生100歳時代の今日、家族3世代と一緒にテニスができる環境づくりを心がけ幅広くテニスの魅力を伝える普及活動を全国で開催しております。ファミリーエンジョイテニス、全国親睦テニス講習会サエラ、井上早苗GOGOテニスフェスティバル、会長杯、桑名杯、日韓親善女子テニス大会、賛助後援旅行会、クレストレディース大会、全国レディーステニス大会、ピンクリボンレディーステニス大会、国際大会への協力、普及委員養成講習会、審判養成講習会などを開催。又、社会貢献活動としてラブ基金を募り、車いすテニスジュニア車寄贈、ハンディキャップテニスへの協力、難民教育基金への寄付、災害復興支援、乳がん撲滅啓蒙活動としてピンクリボンテニス大会を通して女性の健康を守る乳がん早期発見、早期治療のキャンペーンを行っております。

これからも生涯スポーツとして「テニス」を通して健康で明るく豊かな生活が送れる様な活動をし、家族でテニスが出来る環境、どこでもテニスを手軽に楽しめる機会を作り、又、働く女性も手軽にテニスができる環境作りが必要です。そしてテニスの普及においては指導者、リーダーとなる人材が不可欠です。今後は指導者の養成が大切な活動であると思います。

日本女子テニス連盟は常に進化する意識を持ち、人のために何が出来るかを考えて活動する団体であり続け、常に女性らしく輝き、優しさと思慮深さで希望を持って未来に向かって躍進してまいります。

誠意・情熱・希望を合言葉としチームワークで次世代に繋いでまいります。

今後とも皆様のご指導、ご協力を心よりお願い申し上げます。